

JAITI 69

JAITIとは、「公益財団法人日本農業研修場協力団」の英文、Japanese Agricultural Inservice Training Institute Foundationの頭文字の略で「ジャイチ」と呼びます。1989年、農業を生活基盤とする、開発途上国の農村地域社会の人々が、「生きる根幹」の食料を安定確保することで、生活の中に基礎的な教育と公衆衛生に目を向けるゆとりを持ち、健康で、自立心豊かな地球上の「友」になることを願って、活動が展開されています。

発 行 公益財団法人 日本農業研修場協力団
事 務 所 〒386-0502 長野県上田市武石沖605-5
TEL 0268-85-3465 FAX 0268-85-3583

Japanese Agricultural Inservice Training Institute Foundation

◆URL <http://www.jaiti.org/> ◆E-MAIL jaiti@janis.or.jp

今日のジャイチ

異様な速さでの梅雨明け宣言がなされ、気候変動の波は、これまで穏やかに移ろっていた季節の有り様を過去の思い出として懐かしむことになってしまいそうな感じがします。

気候変動に負けず劣らずとも言いにくいように、世界各地で勃発する紛争や貿易摩擦の表面化が急速に激しさを増して、国際社会の混乱を招いています。

ネパールでも、この春、王権支持派と反対派の大規模なデモが発生し、授業中に警

察とデモ隊の衝突により2人の参加者が犠牲になるという事件が発生しています。

また、全国の教員組織により、新たな教育法の施行を求めて全ての学校で全ての教師が少なくとも数週間

にわたってストライキを続行するなど、現政治に対する不満の表れからか、様々な動きが見え始めています。

先行き不透明な社会動向にあつて、人づくりのために欠くことのできない教育の効果が平和をもたらず結果であつて欲しいものです。



▲カカニ・ブライター学校では、幼稚クラスの指導レベルの向上を図るため、先駆的な幼稚園を運営しているカマンズに近いバネパから教員を招き、改善に向けた指導方法を学んでいます。

◆学校の様子

学年末を迎えた3月から4月には、学年評価のための期末試験と、10年生は全国試験となる卒業試験に臨みました。

卒業試験の合格率は、現在の速報では、バシフアント学校では43%、ブライター学校で15%とかなり厳しい結果ですが、今後行われる追試験で不合格だった科目の合格を目指すことにしています。

新学期に入り、新入生の入が始まりましたが、生徒数は減少傾向にあり、現在バシフアント学校が192人、ブライター学校が261人と、前年に比べて両校ともに50人程少ない状況です。

学校の運営や施設の整備は順調に行われており、いくつかの問題は内部努力によつて解決されていますが、依然として政府からの予算の割り当

てや資金の不足による問題があり、更なる支援、提案、そして訪問を望んでいます。

◆ジャイチネパール事務所

昨年7月に解散が決定して以降、実質的な業務は控えられていますが、学校との連絡調整などは継続して行われています。現在、会計士や弁護士によつて清算手続きが行われていますが、時間を要するようです。

◆理事会・評議員会の開催

理事会は、3月16日に令和7年度の事業計画及び収支予算について協議を行い、前年同様の活動が承認されました。また、ジャイチネパールの解散を受けて、当団の今後の活動の方向及び組織のあり方について年度内に方針をまとめることにしていますが、基本的には「ジャイチ」という名称のもとに支援活動の継続を模索することになります。

5月31日には、令和6年度事業報告及び収支決算を審議し、6月18日の定時評議員会において承認されました。

計報

この春、ジャイチに多大な功績を残された方が、相次いで旅立たれました。

小林 淳様 長野県

平成19年から令和4年までの15年間にわたり理事長の職にあつて、ジャイチの活動の継続にご尽力されました。享年91歳

小林みよ子様 神奈川県

ジャイチ創設の故郷様のご夫人としてその活動を支え、国内、ネパールに大勢の親交を広げられました。

享年101歳

心からご冥福をお祈りいたします。

令和6年度 事業決算報告	
科目	(単位:円)
I 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	3,847,497
基本財産運用益	1,996,348
特定財産運用益	90,480
受取寄附金	1,742,768
雑収益	17,901
2. 事業活動支出	
開発途上国への農業技術の向上と普及、農業・学校団体への助成・支援及び農業・教育の支援事業	3,074,617
3. 管理費支出	645,763
事業活動収支差額	127,117
II 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	0
2. 投資活動支出	0
投資活動収支差額	0
当期収支差額	127,117
前期繰越収支差額	2,862,025
次期繰越収支差額	2,989,142



▶カカニのイチゴの出荷に立ち会う小林淳前理事長 平成26年2月

ジャイチネパールから

3月には、新たな教育法の施行を求めて、教員たちによる全学校を閉鎖するストライキが全国的に実施され、政府との交渉が続けられるなど、教育現場の状況の変化も見られています。

そのような中で、当団が支援を継続しているネパールの2つの学校では、5月4日から新学期が始まりました。

レカリ・バシファント校 安全な学校プロジェクト実施

学校の果たす義務の一つとして、学校施設内外の安全と、生徒たちが安心して授業に取り組める環境を整備



▲このプロジェクトにより、今までの校門の手前に更に設けられた校門と塀。これにより、授業中に生徒が無断で学校から出ることがなくなり、また、不審者や野生動物から学校を守ることができるようになりました

していくことが求められます。

バシファント学校では、州政府の4年間にわたる連続予算の支援によって、「安全な学校づくり」のプロジェクトを実施しました。

このプロジェクトの目的の一つは、学校周辺で放牧されている家畜の学校敷地内への侵入を防ぐこと、不審者や野生動物から学校を守ることです。

さらに、新たに校門と塀を設置することによって授業中に生徒が無断で校外に出ることがないようにすることができました。

総費用450万ルピーにより、校舎の周囲・運動場の



▶敷地内の空き地を活用して換金作物の栽培にも挑戦

境界・校門のすべてが整備され学校全体が安全に保たれるようになりました。

また、その一環として、空き地を活用してヒレ(ネパールサンショウ)を100本以上植樹しており、現在順調に育っています。同様にカボチャ類も200株以上を学校の壁際に植えて収益の確保にもつなげていくことにしています。

常設の金網フェンスが設置された運動場で、生徒たちは休み時間に自由にスポーツや遊びを楽しむことができます。ようになり、寮生・住み込みの教職員全員が、日々安心と満足感を持って学校生活を送っています。

この他、学校運営委員会では、新年度の活動として、

学校のトイレの維持管理、配管工事、教室の窓の修理などのメンテナンスをジャイチからの支援金で行うことや、幼稚園クラス、1年生の授業を英語環境で行うこと、9年生と10年生に学校予算から給食を提供することなどが決定され、実施に向けて進めています。

カカニ・ブライター学校 新校舎の建設進行中

新学期を迎え幼児クラスの生徒数はやや少なめですが、高学年クラスには他校からの転校生が多く入ってきており、全体として生徒数は増加傾向にあります。

ジャイチからカカニ村に移管され、公立学校として運営が始まった当校は、増加する生徒数に現在の教室数では対応しきれなくなってきたことから、カトマンズにある「マザー・アンド・チルドレン・アート・ファウンデーション」及びそのネットワークの協力により、アメリカのボランティアチームからの資金的・技術的支援を受けて、昨年10月から始まった新たな校舎の建設工事が進行中です。

現在、二階分の床・天井工事が完了したところですが、完成して使用開始できる

るまでには、おおよそあと1年程度かかる見込みです。完成後は、教室、理科実験室、図書室に加え、11年生・12年生(高等部)用の教室としても使用していく予定です。



▲生徒数の増加に伴う教室不足を解消するために、新たな校舎建設が行われているカカニ・ブライター学校。(昨年度末生徒数 316人)。現在の10年生教育から今後12年生(日本の高校3年生)までの受入も想定している。

各所の修繕工事も実施

これまでなかなか手を入れてこれなかった修繕箇所も支援により実施すること



校舎の屋根・天井の修繕及び塗装工事には、ジャイチからの助成支援により、さらに、日本の支援者である滝グループの皆様のご支援で、校舎周辺の老朽化したフェンスやトイレの修繕を行いました。

(ビム・ラル・グルン)



2025年1月1日〜2025年6月30日迄 順不同 敬称略

ご協力有難うございました

この六ヶ月の間に、左記の方々より、ご支援を戴きました。お礼申し上げます。

◆ 人的協力

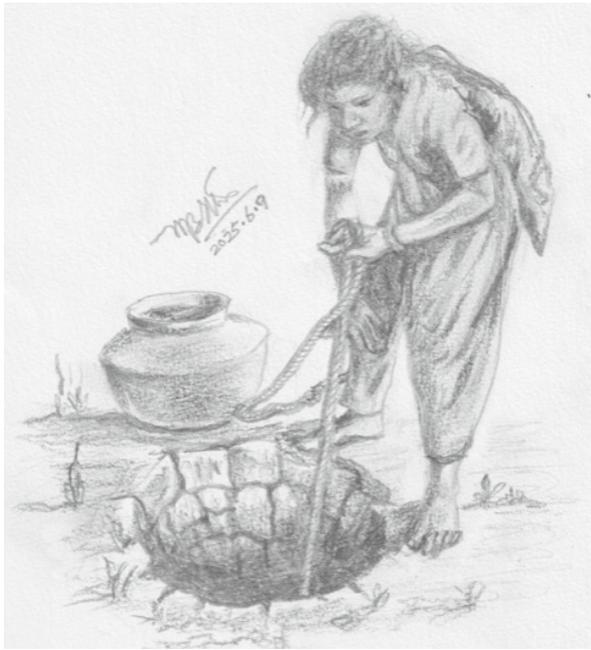
- 〔栃木県〕 マン・ババドール・シユレストア
- 〔長野県〕 柿島明子、菊池健介、株式会社北澤土建、田村由紀子、根岸厚次・真貴子
- 〔海外〕 ネパール ホテルサンセットビュート・アルジュン・シン・トラチャン
- 〔北海道〕 内藤喜美子、中村静子
- 〔茨城県〕 伊藤甫、藤井英雄、矢田部武久
- 〔栃木県〕 森聖哉、綿谷秀子
- 〔群馬県〕 朝岡正信、斎藤孝夫、佐藤芳雄、島田寛治

◆ 寄附金

- 土屋邦夫、堀越利通、割田甚
- 〔埼玉県〕 五十嵐道太郎、斉藤節子、芳澤竹男
- 〔千葉県〕 浅井俱子、足立雄一・直子、小林朋晃、相樂洋子、武藤貴子、横館久宜
- 〔東京都〕 朝倉政雄、今井正史、大田原房子、大畑直暉、小川金三郎・陽子、小野寺えり子、尾身恭子、鎌倉恵子、鎌田はなよ、川島實、河野節子、須田清、滝和美、西岡巖、二瓶幸子、野村明賢
- 〔神奈川県〕 荒木眞・利枝、内野倉千枝子、小林みよ子、高橋佳晴・友子、堀内弘栄、丸山進治・佳子
- 〔新潟県〕 小森修
- 〔長野県〕 株式会社アサネット代表取締役 赤羽巧、安藤通男、井出守雄、小埜沢浩一、柿島明子、金澤みち代、金子元昭、菊池健介、北澤隆洋、北原千歳、清住宗廣、久保田寛人、黒岩あゆみ、小林展子、斉藤美、佐々木牧夫、有限会社大和印刷、武内美栄子、武田順治、土屋信子、長野合同経理センター、名倉慶子、根岸厚次・真貴子、松久よし子、丸山敏和、宮下静子、柳澤利文
- 〔富山県〕 野原宏史
- 〔岐阜県〕 庄村敏
- 〔静岡県〕 袴田冨子
- 〔愛知県〕 岡本守弘、村瀬政子、矢野昭敏
- 〔大阪府〕 北岡満
- 〔三重県〕 日柴喜清文
- 〔滋賀県〕 岡田千尋、竹村順子、玉田盛二、西村敏
- 〔和歌山県〕 中前孝啓
- 〔徳島県〕 山根憲・由美子
- 〔兵庫県〕 新海泉

◆ 寄付品

- 〔岩手県〕 佐藤朋子
- 〔埼玉県〕 山田まゆみ
- 〔千葉県〕 足立直子
- 〔東京都〕 植松こずえ、小川陽子、川口律子、滝和美
- 〔静岡県〕 袴田冨子
- 〔長野県〕 井沢永美、内田信夫、柿島明子、菊池健介・道子、清住宗廣、有限会社大和印刷、田村由紀子、富田万里子・昌利、宮下静子
- 〔三重県〕 日柴喜清文
- 〔滋賀県〕 岡田千尋



「一日の始まり・井戸から水を汲む」 絵 マン

ご寄附のお願い

ジャイチの活動を何時も心に留めて下さり、感謝申し上げます。皆様方からのご寄附に対し、所得税法・法人税法上の優遇措置を受けることができます。以下に説明致しますので、今後ともご協力をお願い申し上げます。

ジャイチの基本的財源として

皆様よりいただいた寄附金を、ジャイチの公益活動を維持・継続していくための財源として、受け入れるものです。寄附金の用途・内容については、ホームページ記載の決算書等により、皆様にお知らせ致します。

その中より余剰資金が発生した場合は、今までどおり基金として繰り入れていきます。基金は、ジャイチの財源を安定させ、ジャイチの活動をよりいっそう強固な活動につなげることが出来ます。

所得税法、法人税法の優遇措置

公益財団法人は、すべて税制上の特定公益増進法人となり、寄附していただいた金額は、下記の寄附金優遇措置の対象となります。

- ①所得控除 その年中に支出した寄附金の合計額より2千円を差し引いた金額が総所得金額等、退職、所得金額又は山林所得金額より控除できます。
 - ②税額控除 その年中に支出した寄附金の合計額より2千円を差し引いた金額の40%が所得税額から控除されます。(例 10,000円の寄附の場合 所得税が3,200円戻ります。)
- 上記優遇措置を受けるには基本、確定申告が必要です。**
(税法の改正等がありますので、詳細は税務署にお問い合わせください。)

郵便振替・銀行振込での募金

- お振込先
 - 郵便振替 00510-4-65434
 - 銀行振込 八十二銀行 丸子支店 (普)420577
 - 座名 公益財団法人 日本農業研修場協力団

豊作を願って

今、日本では国民の食生活に欠かすことのできない米の供給不足が生じており、価格高騰による家計負担の増大などから、政府は緊急事態として備蓄米の放出や、これまでの稲作政策の見直しなどが問われています。

ネパールの人たちも日本と同様に、一般的には米を主食としており、水田耕作が可能な土地では栽培が行われていますが、年々、収入を求めて海外に出稼ぎに出してしまう若者が多く、農業の担い手の減少により、生産力の低下が心配されています。

実際にネパールの農村部に入つてみて、ここ数年で遊休荒廃農地が多くなっていることを感じます。



▲パタンにある、国の農業試験場で毎年行われる「田植え祭り」。早乙女ならぬネパール女性たちが陽気に田植えを演じています。今年も豊作でありますように。



▲乗用田植え機が登場して実演も

また、カトマンズ周辺など都市部では、流入人口のための宅地化が進み、農地が姿を消していく状況にあります。

このようなネパールのお米事情ですが、その多くはインドから運ばれてくる米に頼っているようです。

そんな中、毎年ネパールでは、6月下旬政府の農業機械関による「田植え祭り」が盛大に行われました。

JAITI ツアー 参加者募集

◆実施日

令和7年11月3日(月)～
10日(月) 6泊8日

◆旅程

成田から直行便で同日にカトマンズ着。翌日からレカリ・バシファント学校およびカカニ・ブライター学校を訪問し、その間には、エペレストを間近に眺めるマウンテンフライトやバクタブル、カトマンズ等の世界遺産めぐり、9日夜にカトマンズ発、翌10日の朝成田に戻ります。

◆旅行代金

お人様 33万円

全行程中の交通費（飛行機はエコノミークラス）、宿泊、食事代を含みます。但し、日本国内の交通費と海外旅行保険は別途になります。

◆申込期限

9月5日(金)

◆最小催行人員5名

◆問い合わせ・申込方法

電話、メール等にて左記に
お問い合わせください。

募集要項、申込書をお送りします。

企画 ジャイチ事務局

長野県上田市武石沖605-5
電話 0268(85)3465

Mail jaiti@jainis.or.jp

事務局だより

▼ジャイチ

- 1月 ・機関紙68号発送
- 2月 ・令和7年度事業計画・予算の作成
- 3月 ・理事会(令和7年度事業計画、予算等の承認)
・内閣府へ令和7年度事業計画等提出
- 5月 ・上田市に法人税減免申請書提出(6/10承認)
・令和6年度決算監査
・国際交流フェスin maruko実行委員会
・理事会(令和6年度事業報告、決算の承認)
- 6月 ・定時評議員会(令和6年度事業・決算の承認)
・内閣府へ令和6年度事業報告を提出
・機関紙69号企画・編集

▼ジャイチネパール

- 1月 ・会社解散に伴う清算事務進行中
- 3月 ・両学校で学年末試験および卒業試験
・全国的な教育ストライキにより授業が遅れる
- 5月 ・新入学手続き、新学年授業開始
・バネバ幼稚園からカカニ・ブライター学校の幼稚クラスの指導

書き損じハガキを送ってください。

未使用も歓迎

年賀ハガキの書き損じ・余りなど・・・
(古いものでもかまいません)

切手に交換して通信費に役立たせていただきます。
昨年度は35,800円分(手数料差引前39,937円)の切手と交換することができました。ありがとうございました。

▶日本の皆さんの訪問待ってます



主催 (株)西遊旅行
千代田区神田神保町2-2
観光庁長官登録旅行業
第607号日本旅行業正会員
電話 03(32337)8384
FAX 03(32337)1396

物故者のお知らせ

ご冥福をお祈りいたしますとともに、これまでのご支援に感謝申し上げます。

岡田俊夫様

埼玉県入間市
二二年八月

小林 淳様

長野県長和町
二五年一月

佐藤吉良様

岩手県紫波町
二五年三月

小林みよ子様

神奈川県横浜市
二五年三月

宮澤令行様

長野県上田市
二五年五月

朝岡正信様

群馬県安中市
二五年五月

編集後記

わずかばかりの畑で夏野菜の恩恵にあずかっています。育てる楽しさと、見てくれは悪くても新鮮さを味わえることは格別です。

とは言え、取つてもむしつても次から次へととはびこる雑草には困ったもの。牧野博士なら、雑草もみんな友達とばかりに頬ずりするかもしれないが、こちらは、ただただ黙々とやぶ蚊に旨くもなないであろう老体の血液を吸わせながら退治するのみ。
楽しみの陰には努力するしかないですね。へへへ・・・